

広報

# なかつえ

平成元年2月号 / 大分県日田郡中津江村 / No.282



## 21世紀はわたしたちの手で!

鯛生小学校児童によるオペレッタ

89

# 2

No. 282



村花「しゃくなげ」

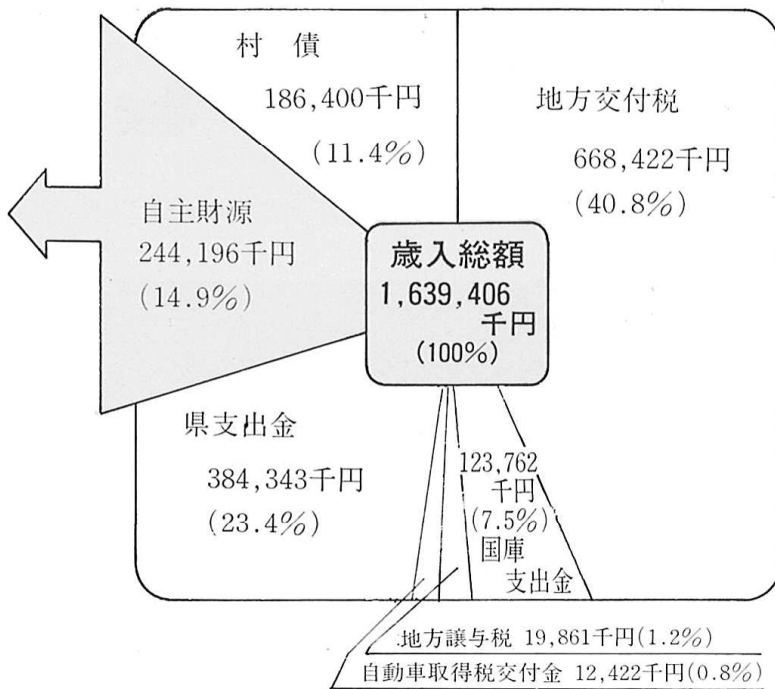
### 《村民憲章》

わたしたちは、中津江村民であることに誇りを持ち、みんなで力を合わせて、明るく豊かな村をつくるためこの憲章を定めます。

1. 礼儀正しく、思いやりのある村民になります。
2. 自然を愛し、美しい環境をつくります。
3. 健康で、楽しい家庭をつくります。
4. 資源を生かし、生産にはげみます。
5. 伝統と文化を愛し、教養をたかめます。

村の人口(1月末現在) 人口 1,648人 男 769人 女 879人 世帯数 511戸

図表1 歳入の内訳



# 昭和62年度

# 一般会計・特別会計

# 決算状況報告

## 歳入 (収入)

自主財源は十四・九%

六十二年年度の一般会計の歳入(収入)の額は十六億三千九百万円あまりとなっており、その内訳については図表1の3のとおりになっています。

歳入は自主財源と依存財源に分けられますが、自主財源が多くなればなるほど村の財政状況はよくなります。

自主財源は図表1のうすくぬりつぶした部分で、総歳入の一四・九%、金額で二億四千四百万円ほどになります。

歳入の方の大きなものは、

### 行政ことばはやわかり

#### ■ 一般会計

これは地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計のことで、議会、総務、民生、土木、農業、教育などの各費目があります。(図3参照)

#### ■ 特別会計

特定の事業を行う場合に特定の歳入で特定の歳出にあて、一般のものと区分して経理をする必要なものの会計のことです。本村には、国民健康保険、簡易水道、老人保健、鯛生金山観光の四事業の特別会計があります。

#### ■ 自主財源

これは、地方公共団体が自主的に収入することができるといいます。村税、分担金及

図表3 村税の内訳

費目	万円				
	1000	2000	3000	4000	5000
固定資産税				47,264千円	
村民税		34,277千円			
たばこ消費税	7,559千円				
電気税	3,701千円				
軽自動車税	1,438千円				
木材引取税	331千円				

図表2 自主財源の内訳

費目	決算額	自主財源 に対する%	歳入総計 に対する%
村税	94,570千円	38.7%	5.8%
分担金及び負担金	20,723	8.5	1.3
使用料及び手数料	6,016	2.5	0.4
財産収入	13,972	5.7	0.9
寄付金	—	—	—
繰入金	56,442	23.1	3.4
繰越金	44,505	18.2	2.7
諸収入	7,968	3.3	0.4
計	244,196	100	14.9

① 地方交付税(前年度1位)の六億六千八百四十二万円、② 県支出金(同2)の三億八千四百三十四万円、③ 村債(同3)の一億八千六百四十万円、④ 国庫支出金(同4)の一億二千三百七十六万円、⑤ 村税(同5)の九千四百五十七万円あまりとなっております。

村税については図表3で示しているとおりですので他の自主財源の主なものをみてみましょう。

分担金及び負担金の二十七十二万円については、土地盤整備分担金、芳ノ迫線、山ノ神線、三本柿線、平野線などの作業道開設分担金、保育園の保護者負担金が主なものです。

使用料及び手数料の六百一十万円については、村営バス、村営住宅などの使用料、戸籍謄抄本、住民票などの証明手数料が主なものです。

財産収入の千三百九十七万円については、財政調整基金、津江分水振興開発基金などの基金利子、旧野田小学校、農協婦人の店などの建物貸付料が主なものです。

■ 依存財源  
 び負担金、使用料手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに該当します。

国・県の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入をいいます。地方交付税、国庫支出金、地方譲与税、村債などです。

■ 地方交付税  
 国税のうち所得税、法人税および酒税をそれぞれ一定の割合の額で、地方公共団体(市町村等)がひとしく行うべき事務を遂行することができるよう、一定の基準により国が交付する税をいいます。

■ 村債  
 地方公共団体が資金調達のために負担する債務のことで、その返済が年度を超えて行われるものをいいます。つまり、借金のことです。これには制限があつて制限を超えると破産することになります。

■ 地方譲与税  
 国税として徴収して、そのまま地方公共団体に對して譲与する税のことで、石油ガス、自動車重量譲与税などがあります。

■ 繰入金・繰出金  
 地方公共団体の各会計間、すなわち一般会計、特別会計、基金等の会計間における現金の移動を表わすもので、もろう方が繰入金、やる方が繰出金といいます。

■ 投資的経費  
 その支出効果が資本形成に向けられ施設等が将来に残るものに支出される経費のことで普通建設事業費、災害復旧事業費などがあげられます。

図表4 歳出の目的別内訳

費目	決算額	構成比	前年比	金額別								
				5000	1億	1億5000	2億	2億5000	3億	3億5000	別	
1.議会費	34,437千円	2.1%	+1.3%	■								
2.総務費	253,380千円	15.7%	-3.6%	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3.民生費	71,318千円	4.5%	+33.3%	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4.衛生費	41,102千円	2.6%	+0.03%	■								
5.農林水産業費	392,776千円	24.5%	+49.3%	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6.商工費	305,329千円	19.0%	+19.0%	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7.土木費	150,281千円	9.3%	+0.04%	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8.消防費	34,439千円	2.1%	-3.6%	■								
9.教育費	119,590千円	7.4%	-79.5%	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10.災害復旧費	22,706千円	1.4%	-198.2%	■								
11.公債費	183,934千円	11.4%	+5.5%	■	■	■	■	■	■	■	■	■
計	1,609,292千円	100%	+8.4%	■	■	■	■	■	■	■	■	■

歳出

(支出)

前年比  
八・四％の伸び

六十二年度の一般会計の歳出(支出)の額は十六億九百二十九万円あまりとなっており、前年度と比較すると、八・四％の伸びとなっています。

歳出(支出)は図表4、5のとおりで、図表4は歳出の目的別内訳、図表5は歳出の性質別内訳をそれぞれ示しています。

また、図表6は昭和五十二年から六十二年までの決算額を示したものです。図表4の歳出の目的別内訳は各費目別に決算額、構成比、前年比をそれぞれ示していますが、前年度に比較し大きく変動したものに

ついてみてみましょう。

民生費は三三・三％の伸びになっていきます。これは保育園の建築を実施したこ

■人件費

議員、各種委員、職員などに対し勤労の報酬、対価として支払われる一切の経費のことをいいます。この中には災害補償費や共済費、長期採用の賃金なども含まれています。

■物件費

人件費、扶助費、維持補修費、補助費等以外に支出する消費的性質の経費の総称のことです。この中には旅費、交際費、報償費、需用費(消耗品、印刷、電気代、燃料代など)が含まれます。

■扶助費

生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などの法令に基づいて被扶助者に支給している費用のことです。

とにより大幅なものとなったものです。

農林水産業費では四九・三％の伸びになっていますが、これは基幹作業道芳ノ迫線・山ノ神線・巢山線の開設事業費、畜産環境対策として堆肥舎施設の整備費、木材(丸棒)加工施設の整備費、わさび加工施設の整備費などによるものです。

商工費では一九％の伸びになっています。これは鯛生家族旅行村の整備が最終年度で、事業が集中したことで、野田屋外運動場の整備

費などがその伸びの原因とされます。

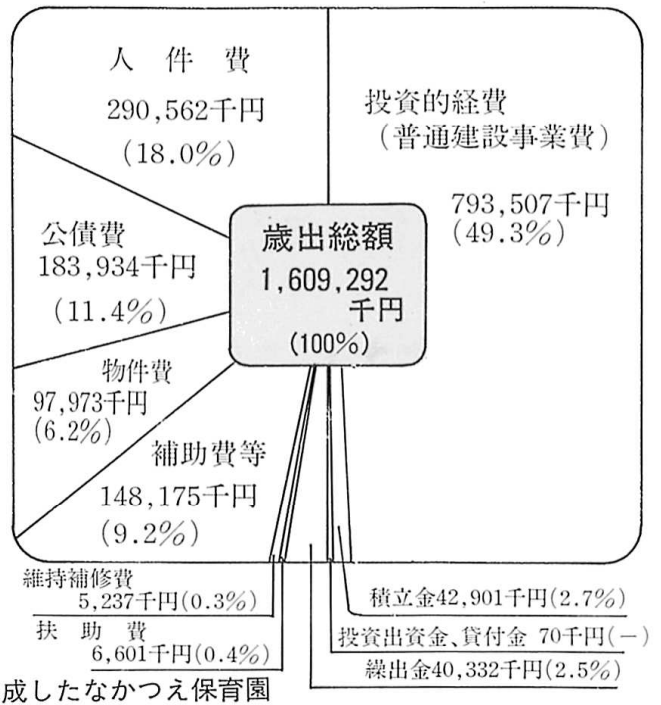
教育費では七九・五％の減となっていますが、これは川辺小学校の整備が終了したことによる減少です。災害復旧費は一九八・二％の大幅な減ですが、前年度に比べて幸いにも大きな災害が発生しなかったためです。

以上、中津江村の六十二年の歳入・歳出の決算を公表いたします。

## 62年度の 主な事業

- 鯛生鉱山鉱害防止事業 63,126千円
- 基幹作業道芳ノ迫線開設事業 29,900千円
- 基幹作業道山ノ神線開設事業 6,000千円
- 基幹作業道巢山線開設事業 11,000千円
- 林構林道姉子測線開設事業 50,000千円
- 公共土木施設災害復旧事業 14,898千円  
(村道中川内線外8件)
- 村道黒谷線特改一種事業 55,800千円
- 村道田ノ口線特改二種事業 20,000千円
- 村道田ノ口線災害防除事業 5,000千円
- 村道原線災害防除事業 3,400千円
- 畜産環境対策事業 40,120千円  
(堆肥舎整備事業)
- 農免農道田ノ口線開設事業 10,112千円  
(62年度主に舗装工事)
- 耕地災害復旧事業 4,336千円  
(農地及び農業用施設)
- ほ場整備事業(八所外3地区) 5,000千円
- 団体営農道整備事業 24,240千円
- 新林構事業(作業道開設)  
(作業道平野線・三本柿線) 8,000千円
- 新林構事業(クレコノ) 80,554千円  
(丸棒加工施設整備事業)
- 間伐促進総合対策事業 11,868千円  
(間伐実施に伴う補助)
- 保育園建築事業 28,300千円
- 野田屋外運動場整備事業 3,900千円
- 野田屋外運動場外周整備事業 7,800千円
- 家族旅行村ケビン整備事業 36,446千円
- 家族旅行村キャンプ場整備事業 59,040千円
- 家族旅行村汚水処理施設整備事業 89,460千円
- 家族旅行村広告塔・記念碑整備事業 4,388千円
- 石場支線改良舗装整備事業 25,278千円
- 山村資源活用モデル事業 36,623千円  
(わさび加工施設整備)
- 国土調査事業 31,510千円
- 中川内防火水槽設置事業 2,253千円
- 消防ポンプ購入事業 1,035千円
- 鯛生テニスコート整備事業 9,700千円  
(テニスコート2面整備)

図表5 歳出の性質別内訳



完成したなかつえ保育園



図表6 各年度決算額(一般会計)

年度	決算額(円)	5	10	15	億円
52	620,456,258	[Bar]			
53	998,741,769	[Bar]			
54	1,115,556,430	[Bar]			
55	1,260,579,295	[Bar]			
56	1,359,007,210	[Bar]			
57	1,564,730,191	[Bar]			
58	1,289,883,767	[Bar]			
59	1,218,282,239	[Bar]			
60	1,484,011,792	[Bar]			
61	1,473,718,274	[Bar]			
62	1,609,292,189	[Bar]			

# 特別会計 決算

一般会計のほか、村には国民健康保険事業、老人保険事業、簡易水道事業、鯛生金山観光事業の四つの特別会計があり、十二月の定例議会において各会計の決算も認定されました。

## 国民健康保険事業 特別会計

国民健康保険事業特別会計の決算状況は、歳入総額一億四千七百六十三万七千円、歳出総額一億三千三百

二十五万円、差引千四百三十八万七千円が翌年度繰越額となっています。保険税収入額は、保険税の改定により、五千七百二十六万円（前年度比四百四十六万八千円、八・五%増）となっています。

歳出では、保険給付費が約八千六十万円、老人保健事業への拠出金が約四千二百七十四万円で、この二つを合わせると歳出の実に九三%を占めています。特別会計の独立採算をめぐり、六十二年度は一般会計からの繰り入れはしていません。今後、健全な事業運営をしていくためにも、また、保険税を軽減するためにも、皆様方のご協力をお願いいたします。

## 老人保健事業 特別会計

老人保健事業特別会計の

決算状況は、歳入総額一億二千七百七十四万四千円、歳出総額一億二千四百四十四万五千円、差引三百二十九万円が翌年度繰越額となっています。

この会計も国民健康保険会計と同様に、医療費の支払いが増えると保険税をアップせざるを得なくなります。今後とも医療費の軽減にご協力をお願い申し上げます。

## 簡易水道事業 特別会計

簡易水道事業特別会計の決算状況は、歳入総額七百五十九万円、歳出総額七百十六万千円、差引四十三万七千円が翌年度繰越額となっています。

一般会計から四百八十六万千円（前年度比二十六万千円、五・七%増）の繰り入れをしております。

## 鯛生金山事業 特別会計

鯛生金山観光事業特別会計の決算状況は、歳入総額二億九千七百九十九万八千円、歳出総額二億七千七百六十九万四千円、差引三千三百二十九万四千円が翌年度繰越額となっています。図表7は鯛生金山がオープンしてからの入坑者数と収入を示して

図表7 鯛生金山入坑者数及び収入の推移

	入坑者数	平均入坑者数	入坑料収入	総収入
58	494,796人	1,355人	309,128千円	330,556千円
59	483,817人	1,325人	309,121千円	388,871千円
60	427,105人	1,170人	273,032千円	331,907千円
61	345,215人	945人	249,998千円	323,734千円
62	296,273人	811人	213,405千円	297,998千円

図表8 特別会計決算額

(単位：円)

	57	58	59	60	61	62
国民健康保険	113,515,662	108,302,051	111,235,181	108,432,286	144,624,824	133,250,172
農業共済	12,611,446	—	—	—	—	—
簡易水道	2,534,398	1,927,571	4,231,229	125,504,844	6,091,580	7,160,996
老人保険	6,361,560	93,468,563	110,734,636	118,510,241	128,014,748	124,444,456
鯛生金山観光	—	294,264,385	373,610,107	301,482,429	307,469,133	267,604,353

いますが、今後の運営により一層の創意工夫が必要であります。

# 中津江村138名の精鋭たち

## 消防団の出初式

一月七日、午前九時三十分より津江中学校において中津江村消防団の出初式が行われました。

当日は、昭和天皇のご崩御という悲報がありました。が、予定どおり、人員報告、人員服装点検、訓練点検、機械器具点検、操法点検、分列行進、放水点検という順序で整然と挙行されました。

来年の一月には県の消防モデル点検式の指定を受けることになっているため、団員一人一人気合いが入っていました。

表彰式では、永年勤続退団された川村啓さんをはじめ多数の方々が表彰されました。

### 表彰者

表彰披露及び表彰された方々は次のとおりです。  
(敬称略)

- ※消防庁長官表彰
- 永年勤続功労章
- 津江公人
- ※大分県知事表彰

- 永年勤続功労者
- 岩鈞正登、立花文夫
- ※日本消防協会会長表彰
- 精績章 赤星 定
- 勤続章 立花文夫
- ※大分県消防協会会長表彰
- 指導員 小倉太助
- ※消防庁長官銀杯伝達
- 永年勤続退団者
- 川村 啓、猪野丹佑、榎原宇八、猪野喜見、猪野次生、平東洋和
- ※大分県消防対策協議会長表彰 赤星 定
- ※大分県消防協会会長感謝状
- 永年勤続退団者
- 川村 啓、猪野丹佑、榎原宇八、猪野喜見、猪野次生、平東洋和
- ※大分県消防協会会長表彰
- 永年勤続功労者三十年
- 岩鈞正登
- 永年勤続功労者二十五年
- 川野平八郎、渡辺辰己、武原虎夫、三笠正幸、中元 認、阿部克之、阪田恒夫
- 永年勤続功労者二十年
- 上田悦男
- ※日田消防協会会長感謝状
- 永年勤続退団者
- 川村 啓、猪野丹佑、榎原宇八、猪野喜見、猪野次生、平東洋和、川津恵二
- ※日田消防協会会長表彰
- 永年勤続功労者十五年
- 永瀬 宝、原部晃志、衛藤幸人、三笠 寛、渡辺今朝光、永瀬満寿美、川内正憲、永瀬秀見
- 永年勤続功労者十年
- 川津靖幸、長谷俊介、谷部保光、安岡佳伸、北村羊坂洋行
- ※中津江村長感謝状
- 永年勤続退団者
- 川村 啓、猪野丹佑、榎原宇八、猪野喜見、猪野次生、平東洋和、川津恵二
- ※中津江村長精勤証授与
- 永年勤続精勤証三十年
- 岩鈞正登
- 永年勤続精勤証二十五年
- 川野平八郎、渡辺辰己、武原虎夫、三笠正幸、中元 認、阿部克之、阪田恒夫
- 永年勤続精勤証二十年
- 上田悦男
- 永年勤続精勤証十五年
- 永瀬 宝、原部晃志、衛藤幸人、三笠 寛、渡辺今朝光、永瀬満寿美、川内正憲、永瀬秀見、諫山訓洋
- 永年勤続精勤証十年
- 川津靖幸、長谷俊介、谷部保光、安岡佳伸、北村羊

渡辺洋一、江田健四郎、桑野民行、遠坂洋行  
○永年勤続精勤証五年  
石川元和、川津文夫

これまで永年にわたり、本村の消防防災にご尽力いただきました退団者の方々に厚くお礼を申し上げます。また、永年勤続の表彰を受けられた団員の方々には、今後とも本村の消防防災にご協力くださいますようお願いいたします。



長い間ありがとうございました  
退団者への感謝状

# 消防出初式アラカルト



## 松野芳雄氏

### 消防団長勇退

本村の消防団長でした松野芳雄氏が、今年の出初式をもって退団されました。

松野氏は、昭和十四年四月一日、現在の消防団の前身の警防団に入団以来、四十九年の永きにわたり、本村消防団員として活躍され、昭和五十八年八月一日からは団長として、百三十七名を陣頭指揮し本村の消防防災に尽くされました。

この間、氏はその功勞により昭和六十二年春の叙勲で、勲五等瑞宝章の榮譽に輝きました。

松野氏のこれまでのご勞苦に対し厚くお礼を申し上げます。



分列行進での松野氏  
今年の出初式より

## 消防団

### 正副団長決定

団長に

津江公人氏

副団長に

平 利治氏

中津江村消防団は、この度の役員会において、団長と副団長の人事について協議をした結果、団長に津江公人副団長を、副団長に平利治分団長を村に対して推薦しました。これに基づき一月十三日付けで、北村村長が津江公人氏を団長に、平利治氏を副団長にそれぞれ任命いたしました。

特に、来年の点検式は大分県知事、県消防協会長をはじめ多数の来賓を迎えてのモデル特別点検式となります。このため、今年には消防団員の方々の訓練が強化されると思いますが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



# 盛会 だった ふるさとの村 創造する 懇談会

## 自ら考え、自ら実践する地域づくり！

### ふるさと

### 創生

竹下首相が「全国すべての地域において地域の特色を活かし、創意工夫を凝らした独自の・個性的な地域づくりを自主的・主体的に行うこととし、もって『ふるさと創生』を期待します。その財源として、全国の全市町村に対し、一市町村あたり一律一億円をあげます。」と表明したことは、皆さん

### 「ふるさとの村」を

### 創造する懇談会

一月二十日、午後六時三十分よりドライブインしもうけにおいて、ふるさとの村を創造する懇談会が開催されました。この懇談会は、北村村長が昨年の七月から八月にかけて実施した各自治会の懇談会のいわば村内の若い方々を対象とした懇談会であり、当日は村内から五十七

もご存知のことでしょう。事業の内容については、市町村が自ら考えることとし、自分たちの住む地域社会をみんなの力でよくするために、ご意見や知恵を出していただき、当初の主旨にしたがって、地域に必要なソフト事業を中心とする具体的な地域振興策を実施しようと思っています。

「自ら考え自ら実践する地域づくり」と言葉では簡単ですが、さて実践するとなると難しい問題です。あなたのアイデアを村づくりに活かしてみませんか。

名もの若者の参加がありました。懇談会では、まず、北村村長のあいさつを受けて、本村の基本構想・基本計画の概要及び当面の課題についての説明があり、参加者も熱心に聞き入っていました。参加者の自由な発言をということで、特に、議題を

設定しませんでした。参加者からの活発な発言がありました。

その中でもふるさと創生のための一億円の具体的な使用方法、少人数に対する教育内容の充実、農林業の振興の具体的方策、後継者の育成のための企業誘致などについて若い方々の意見や要望が出され、活気のある懇談会となりました。

また、懇談会終了後、参加者全員での懇親会も、村執行部と若者たち、あるいは参加者同志の交歓の場となり、夜更けまで熱心に議論が交わされていました。

これからの村づくりを考えてみますと、本村を支えるべき若者たちの意見が、村政に反映しなければなりません。そのためにも、まず、それぞれの団体、グループの中で、若者たちが地域課題について、真剣に議論しなければならぬと思います。今回の懇談会での参加者の情熱が、単に一過性に終わるのではなく、今後、それぞれの分野で大きく実

を結ぶことを期待してやみません。

### あなたの アイディアが 地域を変える

地域のコミュニティ活動は、行政から言われてやるというものではありません。常に住民が主体となって行われるものです。ということは、コミュニティ活動には、個人が埋没してしまいがちな「管理社会」の中で、自分自身を取り戻し、自分が世の中の役に立っている実感できる、あるいは、生きがいを持つことができるといったメリットがあります。

また、行政と一体となって地域社会を改善していくことで、行政に対する関心もより深いものとなるでしょう。あなたのアイデアと行動力が地域をよりよく変えていく。 コミュニティ活動は、子供たちの未来にも、大きな財産となるでしょう。

### 猟銃・空気銃講習会 ～初心者対象～

- ◇日時 3月13日(月) 10:00～17:00
- ◇場所 大分中央警察署(大分市荷揚町5-11)
- ◇申込み 日田警察署3階防犯係へ ☎23-2131
- ◇必要書類 写真2枚、印鑑、手数料3,000円

### 申告と納税は3月15日まで

63年分の所得税の確定申告は、2月16日から始まります。申告期限は3月15日ですが、期限間近になりますと税務署は大変混雑し、長時間お待ちいただくことにもなりかねませんので、確定申告は早目に済ませるようにしてください。

### 私の出番です。 渡辺 まさみちゃん

平成元年1月18日午後3時43分生まれのピッカピカの赤ちゃんは渡辺真佐美ちゃん。小園の渡辺今朝光さん、みゆきさんご夫婦の長女なんです。わたしは、平成生まれの最初の中津江村民。どうぞ、よろしくお願ひします。裕介兄ちゃん、智史兄ちゃんも妹ができたこととても喜んでますよ。



### 看護婦募集 ■ 済生会日田病院

- 大分県済生会日田病院の看護婦の第1次募集を下記のように行います。
- ◇試験日 1次選考 3月7日(火)  
2次選考 3月12日(日)
  - ◇場所 日田玖珠広域会館(日田市役所隣)
  - ◇受験資格 次のいずれにも該当する方
  - ①昭和39年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた方で今年3月に看護婦(正看)養成所を卒業見込の方
  - ②今年の4月1日以降の採用に応じられ、当初静岡済生会総合病院に勤務できる方。(日田病院開院時に日田病院へ配置となります。)
  - ◇申込期限 2月25日(土)必着のこと
  - ◇お問い合わせ先  
済生会病院開設準備室 ☎22-1166  
〒877 日田市淡窓1丁目5-35
  - ※なお、看護婦の第2次募集及びその他の職種の募集は今年9月ごろに行う予定です。

### 国の進学ローン ■ 進学シーズン いよいよ本番!!

- 進学の資金は「国の進学ローン」がお役に立ちます。
- ◇取扱期間 4月28日(金)まで
  - ◇融資額 1進学者あたり100万円まで
  - ◇利率 5.7%
  - ◇対象者 今年の春に高校、大学、短大、専修学校などに進学する方の保護者で受験前に申込ができ、合格と同時に融資が受けられます。
  - ※お問い合わせ先 国民金融公庫別府支店 ☎0977-25-1151 〒874 別府市餅ヶ浜町9番1号

### 消防広場

2月28日から3月13日まで、春の火災予防運動が実施されます。この期間に次の4つのポイントで防火プランを立ててみましょう。

- あっちが駄目ならこっちと2つ以上の逃げ道がありますか。考えていますか。
- 小さな火なら消せますか。消火器は使えますか。水の汲み置きはできますか。
- 火事の通報、局番なしの119番。落ち着いて素早くできますか。
- お出かけ前、お休み前の火の元の点検、毎日できますか。だれの役目ですか。

「その火、その時、すぐ始末」  
日田消防署大山出張所 ☎52-2268

### ご寄付お礼

- 中津江村社会福祉協議会へ
  - ※香典返し 栗原 外義様 20,000円
  - ※香典返し 立花 文夫様 10,000円
- 市ノ瀬林業集会所へ
  - ※香典返し 出口 久利様 25,000円
  - ※香典返し 立花 文夫様 30,000円
- 二又集落センターへ
  - ※香典返し 津江 一三様 20,000円
- 原集落センターへ
  - ◎見舞返し 永瀬 幸夫様 20,000円
  - ◎見舞返し 高倉 三治様 20,000円

ありがとうございました

### 2月7日は「北方領土の日」

わたしたちのふるさとを  
わたしたちの声で!!